

衆議院予算委員会ニュース

平成 28. 2. 29 第 190 回国会第 17 号

2 月 29 日（月）、第 17 回の委員会が開かれました。

1 平成 28 年度一般会計予算

平成 28 年度特別会計予算

平成 28 年度政府関係機関予算

- ・外交・国民生活等について、安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、高市総務大臣、岩城法務大臣、岸田外務大臣、塩崎厚生労働大臣、森山農林水産大臣、石井国土交通大臣、丸川環境大臣、中谷防衛大臣、菅国務大臣（内閣官房長官）、高木復興大臣、河野国務大臣（消費者及び食品安全担当）、高木経済産業副大臣及び向大野衆議院事務総長並びに参考人に集中審議を行いました。

（参考人）日本銀行総裁 黒田 東彦君

独立行政法人都市再生機構理事長 上西 郁夫君

- ・各主査から、それぞれ分科会における審査経過の報告を聴取しました。

（質疑者及び主な質疑内容）

加藤 鮎子君（自民）

- ・2月26日及び27日に行われたG20財務大臣・中央銀行総裁会議における成果をどのように受け止めているか、麻生財務大臣に伺いたい。
- ・TPP発効を見据えた農林水産物の輸出拡大の見通し及び農家の方への利点について、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・中小企業経営者及び管理職においても多様な働き方に理解を示すようにしていくために、安倍内閣総理大臣はどのように呼びかけをしていくのか。

真山 祐一君（公明）

- ・福島原子力災害による長期避難者が、ふるさとに帰還するにあたっての今後の見通しについて、高木経済産業副大臣に伺いたい。
- ・避難指示区域内のJR常磐線全線の開通の見通しについて、安倍内閣総理大臣に伺いたい。
- ・国際的な廃炉研究開発拠点、産学連携拠点及びロボット開発・実証拠点の整備などを柱とする「福島イノベーション・コースト構想」の実現に向けた、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。

岡田 克也君（民維ク）

- ・衆議院選挙制度改革に関する調査会の答申のとおり、都道府県への議席配分はアダムズ方式の導入を採用すべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

- ・国家公務員の定員純減の推移について、安倍政権下では民主党政権時に比べて半分以下となっているため、歳出改革として同純減を推進すべきだと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・夫婦別姓について、最高裁では夫婦別姓は認めずとの判決であったが、選択的夫婦別姓を立法的に認めることについて、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

階 猛君（民維ク）

- ・麻生財務大臣は、2月25日の財務金融委員会において課税所得の捕捉率に関し「農家の中には税金を1回も払ったことがない方もいる」との発言をしたが、この発言は農家に対して大変失礼であり、発言を撤回して謝罪すべきと考えるが、麻生財務大臣の見解を伺いたい。
- ・会計検査院への特定秘密の提供について、2月24日に示された政府統一見解では「特定秘密の提供が行われないことはおよそ考えられない」とされているが、提供が行われないことは一切ないと理解していいのか。それとも、例外的に提供されないこともありうるということか。
- ・日本銀行の当座勘定規定には、マイナス金利を付すことができる旨の明文規定がないが、なぜマイナス金利を付すことができるのか、黒田日本銀行総裁に伺いたい。

大西 健介君（民維ク）

- ・再就職支援会社が、企業から委託されて再就職支援をする一方で、退職勧奨支援も行っていることは、退職

させる方向にインセンティブが生じるため問題がある
と考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。

- ・労働移動支援助成金制度による再就職率や賃金水準等の改善が見られない状況下では、アベノミクスの成長戦略である「失業なき労働移動」は実現していないと考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・従業員が退職勧奨を断った場合に、再就職支援会社に出向させ、自分の再就職先を探すことを企業が命じることは、労働契約法に違反し許されないと考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。

奥野 総一郎君（民維ク）

- ・自民党が報道機関に文書で政治的公平性の要望を行った際に安倍内閣総理大臣はどのように関わったのか、伺いたい。
- ・放送法及び電波法に関し、個別の番組が政治的公平性を欠く場合に停波することができるのか、安倍内閣総理大臣及び高市総務大臣の見解を伺いたい。
- ・政治的公平性の解釈において、「番組全体」を「一つ一つの番組の集合体」とする解釈を加えた理由について、高市総務大臣に伺いたい。

山尾 志桜里君（民維ク）

- ・「保育園落ちた」とする匿名ブログについて、安倍内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・軽減税率ではなく給付付き税額控除を検討する必要があるのではないか。また、年金生活者等支援臨時福祉給付金を見直し、子ども・子育て支援新制度を優先させる必要があると考えるが、安倍内閣総理大臣の所見を伺いたい。
- ・甘利前経済再生担当大臣に係る政治資金問題について、安倍内閣総理大臣が前大臣に対して、証人喚問に応じ説明責任を果たすよう指示する必要があるのではないか。

江田 憲司君（民維ク）

- ・議員定数削減について、衆議院選挙制度に関する調査会の答申の趣旨を踏まえた上で、さらに踏み込んだ対応を行う必要があると考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・普天間飛行場移設問題に関し、辺野古移設後の海兵隊の縮減や、県外、海外への移転といった出口戦略を示すべきと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・マイナス金利導入後の金融政策の余地は限られていると考えるが、政府が構造改革や成長戦略に取り組む必要性について、黒田日本銀行総裁の見解を伺いたい。

笠井 亮君（共産）

- ・南スーダンのマラカルで発生した政府軍と見られる武装集団による文民への襲撃事件は、国連南スーダン共和国ミッション（UNMISS）に参加する自衛隊に影響を与える重大なものと考えているが、岸田外務大臣の見解を伺いたい。
- ・安倍内閣総理大臣はUNMISSに参加する自衛隊に新たな任務の付与を検討しているとされているが、付与できる任務の範囲をどのように考えているのか、伺いたい。
- ・改正PKO法において人質を救出・奪還するための相手に危害を加える武器使用が排除されていない中で、防衛省が人質の救助・奪還を検討していることの重大性について、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

塩川 鉄也君（共産）

- ・国民のたゆまぬ運動が普通選挙制度の導入や女性参政権の拡大等、選挙権の拡大をもたらしてきたことについて、安倍内閣総理大臣の認識を伺いたい。
- ・衆議院選挙制度に関する調査会の答申は現行の衆議院議員の定数についてどのように評価しているのか、向大野衆議院事務総長に伺いたい。
- ・消費税の増税に伴う「身を切る改革」として衆議院議員の定数を削減することは全く筋が通らないと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

馬場 伸幸君（おおさか）

- ・おおさか維新の会が提出を検討している平成 28 年度予算三案につき撤回のうえ編成替えを求めるの動議の内容を平成 29 年度予算において反映させる約束があれば、おおさか維新の会は、平成 28 年度予算に賛成しようと考えているが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・特例公債発行の 5 年延長には、内閣総理大臣の財政再建に対する明確な態度表明が必要と考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。
- ・おおさか維新の会は、消費税率の引き上げ自体には反対していないが、平成 29 年 4 月の引上げは反対であり、延期すべきと考えているが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。

重徳 和彦君（結集）

- ・米国、カナダ、豪州等で牛及び豚の肥育に使用されている成長促進ホルモン剤及び飼料添加物ラクトパミンの人体への影響について、塩崎厚生労働大臣に伺いた

い。

- 牛及び豚の肥育における成長促進ホルモン剤及び飼料添加物ラクトパミンの使用は、コーデックス委員会において各国の採決により僅差で承認されたと聞いているが、事実関係を確認したい。
- 食品表示が現在義務付けられていない成長促進ホルモン剤及び飼料添加物ラクトパミンについて、食肉販売における表示を義務付けるべきと考えるが、安倍内閣総理大臣の見解を伺いたい。